

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 1 区分

【発行日】平成 29 年 12 月 21 日 (2017.12.21)

【公開番号】特開 2016-120459 (P2016-120459A)

【公開日】平成 28 年 7 月 7 日 (2016.7.7)

【年通号数】公開・登録公報 2016-040

【出願番号】特願 2014-261779 (P2014-261779)

【国際特許分類】

B 0 2 B 5/02 (2006.01)

A 2 3 L 7/10 (2016.01)

【F I】

B 0 2 B 5/02 C

A 2 3 L 1/10 A

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 11 月 8 日 (2017.11.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

米粒にギャバ富化処理を行った後に乾燥してギャバ富化玄米を得る工程と、得られたギャバ富化玄米を精白米に加工する搗精工程とを備えた米粒の搗精方法であって、前記搗精工程は、多孔筒と、該多孔筒内に回転可能に配設される精白ロールとを備えるとともに、前記多孔筒には、該多孔筒内に向けて突出し中央に孔を有する円環状突出部が複数形成され、かつ、該円環状突出部の先端の孔内周に切削刃が形成されてなる精米機を利用して搗精を行うことを特徴とする米粒の搗精方法。

【請求項 2】

前記ギャバ富化玄米を得る工程は、米粒に加温加湿空気を通風してギャバ富化処理を行ってなる請求項 1 記載の米粒の搗精方法。

【請求項 3】

前記ギャバ富化玄米を得る工程は、原料となる粳米に加温加湿空気を通風して、該粳米に含まれるギャバの含有量を富化させる処理を行った後に乾燥し、該乾燥した粳米を脱ぶ処理してギャバ富化玄米を得る請求項 1 記載の米粒の搗精方法。

【請求項 4】

前記ギャバ富化玄米を得る工程は、原料となる玄米に加温加湿空気を通風して、該玄米に含まれるギャバの含有量を富化させる処理を行った後に乾燥してギャバ富化玄米を得る請求項 1 記載の米粒の搗精方法。